

別紙3 システム機能一覧

当該記載の機能は、必須要件であり、機能として必ず実現しなければならない要件です。

機能を有していない場合は、アドオンやカスタマイズで対応する等にて、必ず実現する必要があります。

項番	業務	機能項目	機能概要	備考
1	システム共通	操作性要件	作成した全ての帳票は、印刷・PDFへの出力の他、CSV形式、Excelファイル形式で出力でき、オフィスソフト等で加工可能な形式に出力可能なこと。	
2		ログイン	システム利用者ごとの、ログインID及びパスワードを設定できること。	
3			ログインできる職員単位に権限管理（参照権限/更新権限）ができること。	
4		セキュリティ	職員は自分のアカウントパスワードを変更できること。	
5			各職員に有効期限を設定でき、有効期限が切れた職員はログインができなくなること。	
6			権限設定は利用機能ごとに設定できること。	
7		ネットワークセキュリティ	提案の構成において、本市指定以外の端末からデータベースにアクセスできない、また通信を暗号化する等十分なセキュリティを確保していること。	
8			本システム端末機器は、インターネット上に仮想の専用線を設定するなど、特定の者のみが利用できる専用ネットワークで接続すること。	

別紙3 システム機能一覧

当該記載の機能は、必須要件であり、機能として必ず実現しなければならない要件です。

機能を有していない場合は、アドオンやカスタマイズで対応する等にて、必ず実現する必要があります。

項番	業務	機能項目	機能概要	備考
9		帳票一覧	<p>当システムから下記対象帳票が出力できること。</p> <p>■児童画面から出力できる帳票一式</p> <p>1. 保護者システム利用開始案内</p> <p>■出席簿画面から出力できる帳票一式</p> <p>1. 児童出席簿（全体）</p> <p>2. 児童出席簿（個人）</p> <p>3. 職員出勤簿（全体）</p> <p>4. 職員出勤簿（個人）</p> <p>■管理者向け画面から出力できる帳票一式</p> <p>1. 打刻チェック一覧</p> <p>2. クラス別一覧</p>	
10	メニュー	「システムメニュー」画面	本庁の職員が、管轄の4 2 ホームより1 ホームを選択して各機能を使用できること。	
11	カレンダー	行事カレンダー	ホーム画面にカレンダー表示形式で、共有スケジュールや年間行事予定の管理・確認できること。	
12	掲示板	職員連絡	スケジュールや、職員間での連絡事項を登録して共有できること。また、指定した特定の職員にのみ公開する事ができること。	
13	共有フォルダ	一時保存	各ホームで作成されたWordやExcel等のデータを保存する共有フォルダ機能を備え、本庁職員が取り込みできること。	システム内またはサーバー管理も可
14		セキュリティ	共有フォルダの閲覧権限を設定できること。	
15			本庁職員は共有フォルダ内のすべてのファイルを閲覧・取り込みすることができること。また各ホームは自身のホームフォルダのみ閲覧・取り込みが可能であること。	

別紙3 システム機能一覧

当該記載の機能は、必須要件であり、機能として必ず実現しなければならない要件です。

機能を有していない場合は、アドオンやカスタマイズで対応する等にて、必ず実現する必要があります。

項番	業務	機能項目	機能概要	備考
16	児童管理	児童マスタ	児童ID、氏名、住所、所属クラス、兄弟姉妹の紐付け、児童と紐付いたICカードまたはQRコード情報のデータを登録・管理すること。	
17			児童情報のデータ一覧を出力できること。	
18			年度切り替え時には、事前に登録したクラス替え情報で自動で切り替わること。	
19			年度内でのイレギュラーなクラス替えに対しても柔軟に対応できること。	
20			児童情報、入所・退所のマスタデータについて、職員が保守画面で登録、変更を行えること。	
21		世帯マスタ	保護者の住所、連絡先、メールアドレスを蓄積・管理すること。	
22			児童マスターデータ登録・ICカードまたはQRコードの紐付けを職員で簡易に行えること。また、ICカードまたはQRコードの紐付け状況を帳票出力できること。	
23		検索機能	児童情報の検索は、氏名（部分入力を含む）、通所施設、所属クラスでできること。	
24			児童名はカナ、漢字のいずれでも検索が可能なこと。	

別紙3 システム機能一覧

当該記載の機能は、必須要件であり、機能として必ず実現しなければならない要件です。

機能を有していない場合は、アドオンやカスタマイズで対応する等にて、必ず実現する必要があります。

項番	業務	機能項目	機能概要	備考
25		一括取り込み機能	年度更新時に本市保育システム内の新規児童データをCSV形式で一括取り込みできる機能を備えていること。	
26		職員マスタ	職員の職員番号、氏名、在所施設等のデータ登録を職員で簡易に行えること。	
27			職員の賃金区分や雇用形態、をドロップダウンリストで表示し、登録できること。	
28		検索機能	職員情報の検索は、氏名（部分入力を含む）、在所施設でできること。	
29			職員名はカナ、漢字のいずれでも検索が可能なこと。	
30		出退勤管理機能	ICカードまたはQRコードを登降所手続き端末で読み取ることで、職員の出退勤状況を管理できること。	
31			打刻された勤務時間の管理に加えて、指定休、有給休暇、欠勤の選択ができること。	
32			各ホームで月次で勤怠の締め処理（各職員の1ヶ月の時間外や有給休暇、欠勤等を集計し、確定すること）が行えること。また、締めの進捗状況は本庁の職員側の画面から確認できること。	
33			出退勤管理は「時間外勤務時間数」の自動算出が可能であり、1ヶ月分を一覧化して、印刷並びにExcel形式及びCSV形式で出力できること。また、ホーム別に集計し印刷できること。	

別紙3 システム機能一覧

当該記載の機能は、必須要件であり、機能として必ず実現しなければならない要件です。

機能を有していない場合は、アドオンやカスタマイズで対応する等にて、必ず実現する必要があります。

項番	業務	機能項目	機能概要	備考
34			出勤日数、欠勤時間数の算出が可能であり、帳票印刷できること。	
35			締め処理後の職員の勤怠データは本庁の職員が修正を行えること。	
36			職員の勤怠データは一括してCSV形式で出力し、本庁の勤怠管理システムに取り込みできること。CSV形式のレイアウトについては、本庁の勤怠管理システムに取り込み可能なレイアウトに合わせること。（以降「勤怠データCSV」という。）	
37			勤怠データCSVについては、勤怠情報の変更がある都度、対象年月及び所属ホームを指定して変更後の勤怠データCSVを随時出力可能であること。	
38			登録された職員の出勤簿は日別、月別で帳票出力できること。また、職員別、ホーム別で出力できること。	
39		一括取り込み機能	年度更新時に本市保有職員データをExcel形式で一括取り込みできる機能を備えていること。	CSVでも可
40	登降所時刻管理（ICカード／QRコード端末）	登所／降所選択	画面にて、登所受付か降所受付かを選択できること。	
41		データ読み取り	ICカードまたはQRコードのデータを読み取り、対象の児童を特定できること。	
42			ICカードまたはQRコードのデータの読み取りを、音声で確認できること。	

別紙3 システム機能一覧

当該記載の機能は、必須要件であり、機能として必ず実現しなければならない要件です。

機能を有していない場合は、アドオンやカスタマイズで対応する等にて、必ず実現する必要があります。

項番	業務	機能項目	機能概要	備考
43		登降所時刻記録	ICカードまたはQRコードのデータを読み取った時点を登降所時刻として記録できること。利用者はICカードまたはQRコードをかざすだけで、画面での操作を一切行わずに、時刻が記録できること。	
44		登降所時刻表示	登降所時刻は、児童名、学年とともに登降所手続き端末画面に表示できること。	
45		登降所時刻入力	ICカードまたはQRコードを不所持の場合の代替手段として、操作作用端末により該当児童を登降所手続き端末画面にて、児童を選択して、登降所時刻を代理で入力できること。	
46		新規ICカード登録	新しいICカードの登録作業が、実施できること。	
47		オフライン機能	障害等でネットワークが利用できない状況においても、ICカードまたはQRコードの読み取りができること。登降所時刻の記録は端末内に保持しておき、復旧時には自動でサーバーに連携されること。	
48		起動方法	登降所手続き端末の電源ON時には、画面操作をすることなく、システムが自動で利用できる状態となること。	
49	登降所状況照会機能	登降所状況リアルタイム表示	操作作用端末にて、クラス別の児童の出席状況（登所前、登所済、降所済、遅刻、お休み）を、端末操作をすることなく、リアルタイムで確認できること。	
50			出席状況の変更履歴が、操作作用端末上で確認できること。	
51			保護者からの登所申請した内容がリアルタイムで反映されること。	

別紙3 システム機能一覧

当該記載の機能は、必須要件であり、機能として必ず実現しなければならない要件です。

機能を有していない場合は、アドオンやカスタマイズで対応する等にて、必ず実現する必要があります。

項番	業務	機能項目	機能概要	備考
52			クラス単位での表示、指定した複数クラス単位での表示、全クラス表示ができること。	
53			カレンダーから日付選択することで、過去の登降所状況も確認できること。	
54			起動時に初期表示されるクラスは、端末によって設定できること。	
55			画面をスクロールすることなく、1画面内で児童の出席状況が表示できること。	
56	出席簿	登降所時刻補正	システム接続端末により児童の登降所時刻を修正ができ、修正ができる職員を限定できること。	
57		登降所記録のデータ表示・印刷	操作用端末上の出席簿画面にて、ホーム別、クラス別、児童別、学年別の日別・月単位での表示・印刷ができること。（期間指定可能）また、出席状況はアイコン表示することで視覚的に状況が分かりやすく表示すること。	
58			登降所記録データにおいては、ICカードまたはQRコードで読み取った登降所のデータを元に月単位の出席簿が表示・印刷できること。また、表示・印字にあたっては、50音順や学年でソートができること。	
59	年間行事	お休み設定	ホーム毎および全ホームの、休所日と年間行事の設定ができること。	
60	保護者向け申請	登所申請	保護者等がインターネット環境からアクセスし、登所申請がWeb画面により登録可能なこと。	アプリも可

別紙3 システム機能一覧

当該記載の機能は、必須要件であり、機能として必ず実現しなければならない要件です。

機能を有していない場合は、アドオンやカスタマイズで対応する等にて、必ず実現する必要があります。

項番	業務	機能項目	機能概要	備考
61		登所申請取消	登所申請取消について、スマホ等複数のデバイスから登録が可能なこと。	ウェブサイトの場合は複数の種類のブラウザから登録が可能なこと。
62			当日の指定した時間までに登録された登所申請取消について、登降所記録のデータに反映されること。	
63			欠席登録を行うユーザIDについて、家庭単位で発行が可能なこと。	
64			保護者の端末から登所申請でお迎えに行く人の連絡（連携）ができること	
65			保護者からの申請内容は、登降所状況照会機能に即時に反映されてリアルタイムに確認できること。	
66		連絡帳	保護者からフリーメッセージ入力による自由な形式で、各ホーム向けに連絡（連携）できる機能を有すること。	
67		申請状況照会	保護者の端末では、申請内容をカレンダー形式で分かりやすく表示すること。	
68		利用申請	保護者向けのウェブサイトへは、ID・パスワードでログインできること。	アプリでも可
69			保護者の端末の利用申請（メールアドレスの登録等）は保護者自身で実施できること。 利用申請は、システムから出力する「保護者システム利用開始案内」の用紙に記載のQRコードを用いて、本人との紐付けを容易且つ、確実に実施できること。 ただし、なりすまし等による登録や変更が行われないように対策を講じること。	

別紙3 システム機能一覧

当該記載の機能は、必須要件であり、機能として必ず実現しなければならない要件です。

機能を有していない場合は、アドオンやカスタマイズで対応する等にて、必ず実現する必要があります。

項番	業務	機能項目	機能概要	備考
70		利用変更	ID・パスワード等を変更した際は、登録アドレスに変更内容の確認が通知されること。	
71	保護者向けお知らせ配信	お知らせ配信機能	保護者端末に向けて、全保護者、児童ごと、クラスごと及びグループごとに一斉にお知らせを配信できること。	
72			配信したお知らせ内容は、保護者端末にて過去の履歴も含めて確認できること。	
73			下書き保存ができること。また、配信日時指定予約登録を事前にすることで、指定した日時になると自動配信されること。	
74			ホームからのお知らせは、ファイル添付ができること。	
75			一斉メールの送信により、受け手側がスパムメールと認識しないような対策を講じること。	
76			配信したお知らせ内容を保護者が既読したかどうかを、当システム上で職員が確認できること。	